

プロジェクト概要

「テーマでつながる日本語クラス」

「子育て」「防災」「介護」など、生活に密着したテーマで、自分の声を発信するクラスです。日本語があまりわからない人でも、内側にたくさんの経験や想いが詰まっています。それを何とか表現しあうというコミュニケーションがこのクラスの特徴です。一部は地域の人との交流型で、だれでも参加できます。



日本語学習支援ボランティア研修

地域日本語教室や国際交流協会のボランティアを対象にした研修です。学習支援とは？人とコミュニケーションをとるとは？異なる価値観に耳を傾けるとは？、といった、日常生活にも役立つ内容が盛り込まれています。

プロジェクト会議

プロジェクトの取組を進化・発展させていくためのネットワークです。日本語学習支援者や地域に住む外国出身者など、多様な人で構成されています。

もっと知りたいQ&A

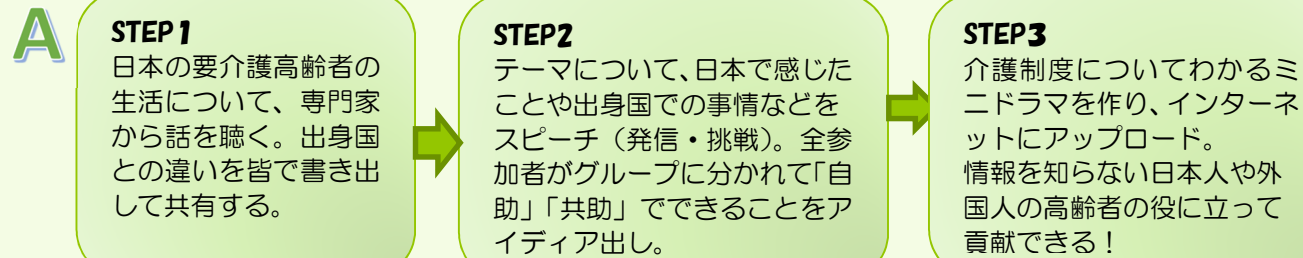
Q 日本語クラス→日本語の勉強→テキストで単語とか文法とか？

A いいえ！ **話すことが中心**です。単語や文法は、**自己表現の手段**として必要なものを**自ら選ぶ**ことが大切なんです。

Q 日本語クラスに参加する日本人は日本語を教えるの？

A いいえ！ テーマについて**一緒に考え**、活動の中で**協働**する役割です。母語ではない言語で話すのはとても**時間がかかります**。だから、ことばが出てくるのを**待つ**て受け止めることが、日本語学習のお手伝いになるのです。

Q 具体的には、例えば「介護」のテーマでどんな活動をしたの？



参加者の声

学習者

ディスカッションはとてもおもしろく、外国人の日常生活に役立ちます。自己表現できる活動がたくさんありました。話したり聴いたり理解したりするととてもいい機会でした。

みんな 考え方が違うことがわかりました

一緒に参加した支援者

生活の中で感じたこと、困っていること、こうだったら良いと思うことを話したり聞いたりしながら学ぶ場は、学習者が主体でイキイキと学ぶ場となっているので確実に実になるな、と感じました。

やさしい日本語で話すことが大切に思いました。学習者の立場に立った質問を考えることが大切に思いました。

スピーチをして自信が持てました。

長く日本に住んでいますが、自治会というものがあるのは知らなかったの、わかってとてもよかったです。クラスで自治会の人のお話を聴いたり、スピーチやドラマをやったり、グループで話をしたり、いろいろな活動をしながら日本語の勉強ができてとてもよかったです。

最初は参加に不安があったが(言葉の問題)、とても楽しく過ごせました。また、ほかの国の状況も知ることができて、有意義でした。

活動を WEB ページで紹介しています

ちば多文化協働プロジェクト

検索

<https://www.facebook.com/chibatabunka26>



日本語クラスのスピーチとドラマはこちら

<http://chibatabunka.hatenablog.com/>



かわいいお子さんですね

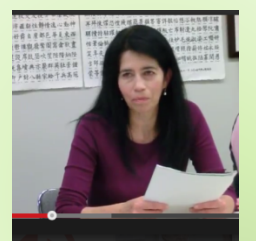
ドラマ



老後が心配なんです…
じゃ、あんしんケアセンターへ行ってみましょう！



介護制度には…



スピーチ

お問い合わせ先

Email : chibatabunka@ccia-chiba.or.jp

TEL : 043-202-3000

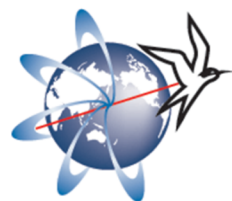
たぶんか きょうどう ちば多文化協働プロジェクト

《テーマでつながる日本語クラス》

回数	日時	テーマ	場所	連携先・聞き取り先	学習者国籍	内容
1	7/7(月) 7/14(月) 7/28(月) 13:00-16:00	趣味	千葉市国際交流プラザ学習スペース	コミュニティセンター、公民館、カルチャーセンター		
2	8/7(木) 8/21(木) 8/28(木) 10:00-13:00	家族	千葉市国際交流プラザ学習スペース			
3	9/19(金) 9/27(土) 10/3(金) 10:00-13:00	子育て	ステップ1・3 鎌取コミュニティセンター ステップ2: 緑保健福祉センター	おゆみのにほんごひろば みどり土曜にほんご学級 緑区健康課、保育所	アメリカ インドネシア 韓国 ガーナ スリランカ タイ 台湾 中国 バングラデシュ フィリピン ベトナム ペルー ボリビア 香港 マレーシア ミャンマー	テーマに関する講話／テーマに関する質問シートを各自で埋めて全員で共有／スピーチの内容を考える／アンケート作成／学習者のスピーチ／小グループでケーススタディ、発表／スピーチ動画に要約をつける／ミニドラマづくり／マインドマップづくり／アンケートの集計／活動の報告記事を書く
4	10/8(水) 10/15(水) 10/22(水) 10:00-13:00	介護	美浜保健福祉センター会議室	美浜区安心ケアセンター 美浜区保健福祉センター 介護福祉士		
5	10/31(金) 11/7(金) 11/14(金) 10:00-13:00	防災	花見川保健福祉センター会議室	千葉市防災普及公社 NPO法人日本防災士会		
6	11/25(火) 12/2(火) 12/9(火) 13:00-16:00	子育て	千葉県国際交流センター会議室	にほんごのちから 千葉県国際交流センター 保育士		
7	1/14(水) 1/21(水) 1/28(水) 10:00-13:00	自治会	千葉市国際交流プラザ学習スペース	吾妻町二丁目町会		

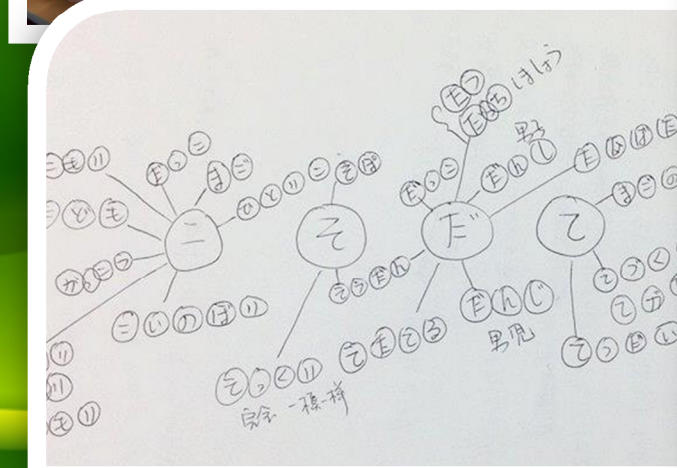
《ボランティア研修》 場所: 千葉市国際交流プラザ会議室

	日時	概要
養成	9/2~11/18(火) 10:00~13:00	千葉市と近隣地域を取り巻く状況／日本語ボランティアとは何か／コミュニケーションスキル／やさしい日本語で伝え合う／外国人の日常生活に役立つ支援を考える／演習／まとめ
実践Ⅰ	5/27~6/24(火) 10:00~13:00	学習者の社会参加／コミュニケーションスキル／理念と活動内容／地域のリソースと学習素材／目標設定とふりかえり
実践Ⅱ	11/20 12/18(木) 10:00~13:00	外国語としての日本語／助詞／動詞の活用／発話を促す／学習者との協働セッション-コミュニケーションを省察する



公益財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1
千葉中央ツインビル2号館8階
TEL 043-202-3000



千葉市の外国出身者は約2万人です。留学生や駐在社員、国際結婚、研修生、看護介護人材など、多様化して、社会に組み込まれています。

日本語で自己表現するのが難しい… 外国人を見かけるけれど話すきっかけがない…
どちらも、もったいないことです。

様々な文化背景の人がお互いの話を聴いたり気づきを発信したりすることで、
地域はだれにとっても住みやすい街に進化していくでしょう。

千葉市国際交流協会では、外国人住民の自立生活と社会参加を目的に、ボランティアの協力を得て日本語学習支援事業をおこなっています。「ちば多文化協働プロジェクト」では、一般の市民の方も外国出身者との対話や交流がしやすい取組を設けました。

(公財)千葉市国際交流協会